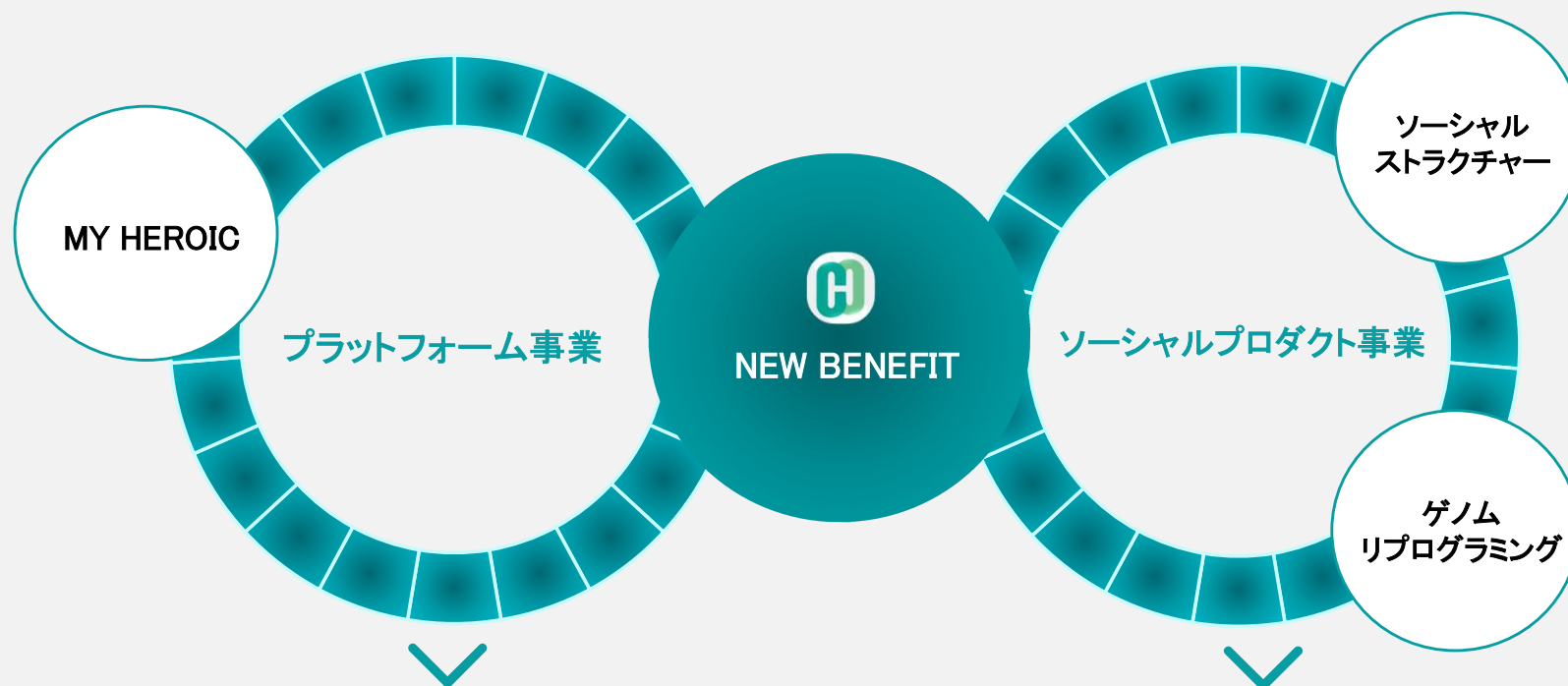




株式会社HEROIC
2025.7 当社事業理解のために

事業概要

ヒロイックは、テクノロジーと専門家の複合による高価値（NEW BENEFIT）を提供し、生活上のリスクを最適化するカンパニーです。
生活上のリスクをまとめて解決し、企業価値につなげ、誰もが自己実現できるよう社会と共にサステナブルに成長することを目指しています。



新しいインフラとして企業へ超高齢社会特化型ウェルビーイングDXプラットフォーム‘MY HEROIC’を提供

- 相続・看護・介護・健康などの人生100年時代の本当に困るをテクノロジー×専門家で最適化。
- 最適化による可処分時間・可処分所得アップでウェルビーイングアップを向上させデータによる人的資本経営とESG戦略を加速。

ソーシャルストラクチャー

- ・ パーソナルデータ分散管理技術を活用し、任意後見制度の利用促進を図る。
- ・ 身元保証人の役割に応じた仕組みをブロックチェーンで変革を行う。

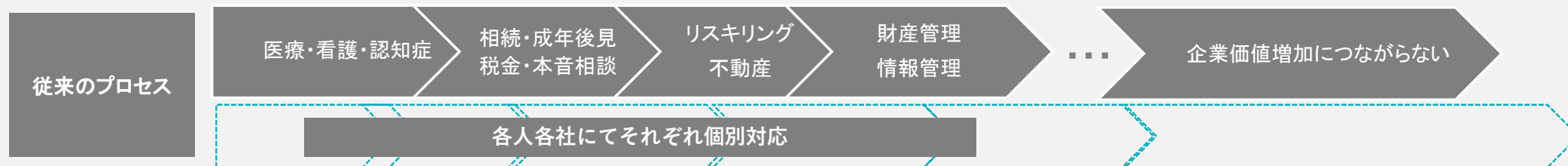
ゲノムリプログラミング

- ・ 生殖補助技術・核移植・初期発生の先端的課題の解決を行う。

プラットフォーム事業

1 特徴と優位性

01 オールインワン型プラットフォーム MY HEROIC は、人生100年時代の本当に困ることを一気に通貫サポート



ヒロイックのソリューション MY HEROIC



テクノロジーと専門家が可処分時間・所得を増加し、ウェルビーイング向上から持続的な企業価値の基を創ります

プラットフォーム事業

1 特徴と優位性

- 2 オールインワン型プラットフォーム MY HEROIC は、超高齢社会ニーズにマッチしたインセンティブで持続的な企業価値につながります

テクノロジーと専門家の複合

専門家による人的サービスと
AI・メタバース・XR・ブロックチェーン
マルチモーダルセンシングを
複合した新しい設計

人生100年時代の悩みに特化

従来の企業インフラである
福利厚生・カスタマーリテンションサービス
にはない超高齢社会ニーズに特化

企業価値増加の基に

企業の課題である
ESG・人的資本向上へ繋がる
ウェルビーイングアップデータ提供

03 各分野の専門家が集った多様性のあるチーム

総合商社

法律

金融

総合証券

医師

看護

テクノロジー 理学

教育

MY HEROIC 収益構造

① 顧客数

MY HEROIC利用企業
社員家族顧客

福利厚生・カスタマーリテンション市場に加え
SWG市場へ拡大しアップサイドポテンシャル
を取り込む

② 顧客単価

テクノロジー利用料金
(従量課金)

月額料金
(定額)

超低額の月額料金による利用企業増加に加え
MY HEROIC + α テクノロジーの利用による
従量料金により成長を見込む

③ クロスセル

MY HEROIC収集データ

ソーシャルストラクチャー

MY HEROIC収集データと
ソーシャルストラクチャーとの
クロスセル

定額料金と従量課金を合算した安定的なストック収益構造に加え
収集データ収益とソーシャルストラクチャー収益の掛け合わせによる収益構造。

ソーシャルプロダクト事業

超高齢社会課題の領域で複数のプロダクト。ソーシャルインパクトを創出する。

任意後見制度の利用促進

任意後見人選任・任意代理契約濫用防止・医師の関与・任意後見事務遂行上の金融機関との取引問題をヒロイックのセグメント間のシナジー効果とパーソナルデータ分散管理技術を活用し、任意後見制度の利用促進を図る。

身元保証制度の変革

身元保証人という「ヒト」が属人的に包括的に保証するシステムを既存サービスの健全化、信用力判定・意思表示の基盤整備
身元保証人の役割に応じた仕組みづくりをビジネスブロックチェーンで変革を行う。

ゲノムリプログラミング

ゲノムリプログラミングのメカニズムといった基礎研究から畜産技術の革新、臓器移植、不妊治療といった応用研究にまで横断的に行う。

ソーシャルプロダクト事業群と市場規模

任意後見制度

- ・ 近年、後見類型偏重傾向の是正（特に補助と任意後見の利用推進）を促す施策が進む。
- ・ 成年後見制度利用人口約25万人。潜在的な後見ニーズの総数推計およそ1000万人うち、わずか2%

身元保証

- ・ 身元保証人が確保できず高齢者が不利益を被るケースが後を絶たない。
- ・ 身元保証人を求める慣行や現行システムは時代に即したものとはいえない。
- ・ 身元保証人を確保できない高齢者は、20年後には1,000万人にまで増加。

成長戦略

各事業の強化に加え、セグメント間での継続的なシナジー創出により成長を加速

プラットフォーム事業

顧客企業の社員家族の多様な生活上のリスク最適化による
企業価値向上と各他企業への展開による新規顧客の獲得

新サービス追加と他業界プレイヤーとのAPI連携



データ収集・知見の蓄積を他業界プレイヤーに展開



ユーザー数拡大とユーザー持続

ソーシャルプロダクト事業

パーソナルAIエージェント開発提供による
社会課題解決新規サービスの創出

MY HEROICのユーザー数拡大



データ・アルゴリズム・知見を蓄積



パーソナルAIエージェントの開発提供



ボードメンバー

経験豊富な経営陣と各分野の精鋭が集う多様なチーム



取締役会長 永井峻一

東京大学法学部卒業。1969年三菱商事入社。2002年同社執行役員北海道支社長。2006年サウディ石油化学(株)代表取締役社長。現在、(公益)シニア総合サポートセンター 理事。



代表取締役 野口慶太

認定司法書士。東京司法書士会会員。2016年司法書士登録。司法書士古田・野口事務所代表。現在、都市銀行東京本店・メガバンク法人営業部、上場企業等専属特定司法書士。



専務取締役 滝澤維世嗣

1983年慶應義塾大学経済学部卒業。日本債券信用銀行(現あおぞら銀行)入行。現在、風月堂(株)代表取締役社長、全日本大学バレーボール連盟常任理事、慶應義塾連合田会常議員、東京銀座ロータリークラブ会員。



常務取締役 池永威彦

1969年日興証券(株)(現、SMBC日興証券(株))入社。2001年常務取締役。元、千葉大学特任教授、(株)エクサウィザーズ監査役。現在(株)キーラック代表取締役社長ほか多数役員・顧問就任中。



監査役 原大二郎

弁護士。中小企業庁経営革新等支援機関認定。事業再生実務家協会会員。中小企業の事業再生等に関するガイドラインに定める第三者支援専門家。ライジング法律事務所パートナー。2006年第一東京弁護士会登録(第59期)。同年弘中総合法律事務所入所。2009年清水直法律事務所入所。現在、2015年ライジング法律事務所開設。東証グロース上場企業ほか多数の役員・顧問就任中。

アドバイザー

経験豊富な経営陣と各分野の精鋭が集う多様なチーム



代表監査委員 高瀬義昌

信州大学医学部卒業。東京医科大学大学院修了。医学博士。昭和大学客員教授。2004年たかせクリニック開業。現在、日本プライマリ・ケア連合学会認定医、日本老年精神学会専門医、認知症サポート医、東京都認知症対策推進会議 認知症医療部会委員、厚生労働省高齢者医薬品適正使用ガイドライン作成ワーキンググループ構成員、ITヘルスケア学会副代表、在宅医療政治連盟副会長、(一社)未来研究所臥龍理事。



特別監査委員 小林美亜

ニューヨーク大学大学院博士課程修了、学術博士。聖路加看護大学(現、聖路加国際大学)卒業後、看護師、助産師として臨床に従事。慶應義塾大学医学部医療政策・管理学教室助手、New York Universityリサーチフェロー、New York University John A. Hartford Center for Geriatric Nursingポリシーインターン。東京大学医学部附属病院国立大学病院データベースセンター副センター長、国立病院機構本部診療情報分析部主任研究員。千葉大学大学院看護学研究科准教授、千葉大学医学部附属病院 医療の質向上本部地域医療連携部特命病院教授。現在、山梨大学大学院総合研究部特任教授、日本クリニカルパス学会副代表理事。



技術顧問 橋田浩一

東京大学理学部情報科学科卒業。1986年同大学院理学系研究科博士課程修了。理学博士。1986年電子技術総合研究所入所。1988年から1992年まで(財)新世代コンピュータ技術開発機構に出向。2001～2013年に産業技術総合研究所でサイバーアシスト研究センター長・情報技術研究部門長などを歴任。2013～2024年東京大学大学院情報理工学系研究科ソーシャルICT研究センター教授。2020年より理化学研究所革新知能統合研究センター社会における人工知能研究グループグループディレクター。



教育顧問 沢井佳子

チャイルド・ラボ所長。認知発達支援と視聴覚教育メディアのコンテンツ開発を専門とする。お茶の水女子大学大学院修了、専攻は発達心理学、認知心理学。幼児教育番組『ひらけ! ポンキッキ』(フジテレビ)の心理学スタッフ、お茶の水女子大学大学院研究員、静岡大学情報学部客員教授等を歴任。『こどもちゃれんじ』(ベネッセ)の「考える力」プログラム監修。幼児教育番組『しまじろうのわお!』(テレ東系列)監修(ハンブルグワールド・メディア・フェスティバル2013教育大賞受賞、国際エミー賞2016ノミネート、アジアテレビ賞2018、2023、2024受賞、日本賞2019、2021 幼児番組優秀賞受賞)。ハッピーセットの玩具(日本マクドナルド)監修。日本子ども学会常任理事。人工知能学会「コモンセンスと感情研究会」幹事。BPO(放送倫理・番組向上機構)青少年委員会委員。

株式会社HEROIC(ヒロイック)

設立年月日 2020年4月8日

所在地 東京都中央区日本橋小網町13-8 安田小網町ビル202

(司法書士古田・野口事務所内)

事業内容 福利厚生・カスタマーリテンションプラットフォーム提供事業
ソーシャルプロダクト提供事業

パーパス 本人家族の幸せに対する意欲を高め、超高齢社会問題に対応する

弊社サービスに関するご質問などはこちらよりお問合せください。

<https://heroic.co.jp/>

お問い合わせ

TEL 03(3664)8931(代表)

MAIL info@heroic.co.jp

MY HEROIC

企業へ新しい福利厚生・カスタマーリテンション
人生100年時代特有の悩み解決プラットフォーム

ソーシャルストラクチャー

パーソナルデータ分散管理技術で、任意後見制度の利用促進
身元保証人の役割に応じた仕組みをブロックチェーンで変革

ゲノムリプログラミング

生殖補助技術・核移植・初期発生の先端的課題の解決